

▼高森東小学校の新1年生たちは期待に満ちた学校生活に目を輝かせていました



町内小・中学校で入学式 期待に胸ふくらませ新生活がスタート

4月10日、町内の小・中学校でそれぞれ入学式が行われました。今年度の新1年生は高森中央小学校51人、高森東小学校5人、高森中学校48人、高森東中学校7人です。高森東小学校の入学式では、ピカピカの1年生5名が並んで入場。担任の先生から名前を呼ばれると元気な声で返事をしていました。

▼受章された南阿蘇支部のみなさん



熊本県美容業生活衛生同業組合南阿蘇支部 「小さな親切」実行章を受章

4月9日、南阿蘇・四季の森温泉で南阿蘇支部の総会が開催され、総会のあと「小さな親切」実行章の表彰が行われました。これは、同支部(矢野泰浩支部長)が南阿蘇地区の3箇所の老人養護施設で、毎年「カット奉仕活動」を続けていることが評価され、熊本ファミリー銀行から贈られたものです。おめでとうございます。

株式会社熊本フレイン 町へ寄付金を贈呈

3月19日、株式会社熊本フレイン(下田英隆社長)が町へ寄付金を贈呈されました。これは、同社が創業90周年を記念し、高森町の振興に役立ててもらおうという思いから90万円の寄付をされました。また、同高森店に設置されていた募金箱の浄財もあわせて町へ寄付。店長の渡邊さんは「さらに地元の特産物の販売などに力を入れていきたい。」と話していました。



▲写真左から渡邊店長、下田社長、草村町長

▼目録は草村町長から廣野校長へ手渡されました



高森高校入学式 地元高森高校へ就学支援

4月9日、高森高校入学式の式典後、就学支援のための目録が贈られました。主な内容は、新1年生への入学金助成、全生徒への教科書代助成、校外ボランティア活動への助成です。これは、南阿蘇地域唯一の県立高校である同校の生徒数の減少に歯止めをかけ、保護者の負担軽減を図るために助成されたものです。

高森地区・警察官家族の会 町へ「のぼり旗」を贈る

4月9日、高森地区・警察官家族の会から町へ、のぼり旗10本が贈られました。のぼり旗は「みんなでつくろう 安心のまち 南郷谷」と書かれ、安全安心を推進する内容となっています。これは、高森署と管内の自治体へ贈られたものです。町へ贈られたのぼり旗10本はより一層の安心安全のために役立てていく予定です。



▲のぼり旗10本が町へ贈られました

▼写真左は交通事故ゼロを目指すキャンペーンのようす、右は高森警察署で行われた出発式のようす



春の全国交通安全運動 「交通事故ゼロを目指す」キャンペーン

4月6日から15日までの期間「春の全国交通安全運動」が展開されました。6日には高森警察署で出発式が行われ、10日には、高森町交通安全推進協議会が「交通事故ゼロを目指す」キャンペーンを実施しました。高森工業団地前の国道325号線で行われ、通行する自動車のドライバーにチラシや粗品を配布し交通安全を呼びかけていました。

▼4月14日と15日には、舞台が設置されさまざまな催しが行われました



高森峠千本桜「桜まつり」 満開の桜をたくさんの人が楽しむ

3月28日から4月22日まで「桜まつり」が開催されました。会場の高森峠九十九曲がり自然公園（千本桜）は、バスツアーや家族連れなどたくさんの花見客で大にぎわい。満開に咲き誇るピンクの桜が、見る人の心をいやしていました。4月14日と15日には舞台が設置され「ひょっとこ踊り」などさまざまな催しが行われ、訪れた観光客は高森の春に大満足の様子でした。

農林政策課からのお知らせ 農業専門相談員の紹介



農業専門相談員

い せり た いち
井 芹 太 一 さん

農業専門相談員として、阿蘇農業協同組合から派遣されました井芹太一です。

草村町長の農業政策として、農家への丁寧な補助金制度の情報提供と経営規模にあった投資内容の指導計画、後継者の育成と新規就農者を受入れる体制作り等、幅広く農家支援を担当して参ります。

また、10年後の高森町の農家の目指すべき方向性を決める「農業振興プラン」策定を行い、そのための年次計画を実行して参ります。今まで育てていただいた農家のために精一杯取組んで参りますので、皆様方のご指導とご協力をお願い致します。